

小海町立 小海小学校校歌

作詞 山川啓介
作曲 渋谷 毅

♩ = 102 あかるく胸をはって

1. やつがたけに かせがうまれたよ まつばらここえて
2. あいきがわは ちくまとであって まぶしいうみまで

さそいにき たよ ゆめのつばさを おもいきりひろげて さあみにいこ
たびをするんだね わたしもぼくも すいへいせんめざし さありのりこも

う せかいのおおきさを ころをあわせきょうそうで
う みらいゆきのふねに にじがりょうてを ひろげてる

た のしく さが そう あしたのじぶんを こうみしょうがっ
ふ しぎと いうなの ようせいもよんで りょうこうみしょうがっ

(こうみしょうがっ こう) (ララララララ)
こう こうみしょうがっ こう えがおが う たが
こう こうみしょうがっ こう だれもが まつ すぐ

はずんでるひだまり き うちゅう ぎん が けい ちきゅう
しなやかにのびる

う にっ ぽん ほら ここに こうみ こうみしょうがっ こう

小海町立 小海小学校校歌

山川啓介 作詞
渋谷 毅 作曲

八ヶ岳に 風がうまれたよ
松原湖こえて さそいにきたよ
夢のつばさを おもいきりひろげて
さあ見にいこう 世界の大きさを
心をあわせ きょうそうで
たのしくさがそう あしたの自分を
小海小学校 小海小学校
えがおが歌が はずんでる日だまり

相木川は 千曲とであって
まぶしい海まで 旅をするんだね
わたしもぼくも 水平線めざし
さあ乗りこもう 未来ゆきの船に
虹が両手を ひろげてる
ふしぎという名の 妖精もよんでる
小海小学校 小海小学校
だれもがまつすぐ しなやかにのびる木

宇宙 銀河系 地球 日本
ほら ここに小海 小海小学校